

令和5年10月6日

令和5年  
第6回野洲市議会臨時会  
意見書

野洲市議会

意見書第5号

国民生活に必要な不可欠な公共施設建設に対する地方交付税の増額を求める意見書（案）

上記の意見書を提出する。

令和5年10月6日

|     |         |    |     |
|-----|---------|----|-----|
| 提出者 | 野洲市議会議員 | 田中 | 陽介  |
| 提出者 | 野洲市議会議員 | 東郷 | 克己  |
| 賛成者 | 野洲市議会議員 | 鈴木 | 市朗  |
| 賛成者 | 野洲市議会議員 | 岩井 | 智恵子 |
| 賛成者 | 野洲市議会議員 | 山崎 | 敦志  |
| 賛成者 | 野洲市議会議員 | 津村 | 俊二  |
| 賛成者 | 野洲市議会議員 | 山崎 | 有子  |
| 賛成者 | 野洲市議会議員 | 奥山 | 文市郎 |
| 賛成者 | 野洲市議会議員 | 服部 | 嘉雄  |
| 賛成者 | 野洲市議会議員 | 石川 | 恵美  |
| 賛成者 | 野洲市議会議員 | 益川 | 教智  |

## 国民生活に必要な不可欠な公共施設建設に対する地方交付税の増額を 求める意見書（案）

このところ異常に急激な建設コスト上昇が生じている。これは、大阪・関西万博に関する関係者会合を受け、政府主導で国策として準備の加速を関係閣僚に指示され、これにより建設会社及び技術者が短期的に万博事業に集中する動きが加速して需要が増え、元々技術者不足の中、建設費を更に高騰させたと考えられる。（建設通信新聞9月4日付け記事より）

本市においても、市の中核医療を担う（仮称）野洲市民病院整備事業への入札を目前にした段階で、見込んでいた費用上昇をはるかに上回る高騰が生じ、対策の検討を余儀なくされている。巨額の追加費用は地方自治体にとって極めて重い負担であり、市民の健康維持に不可欠な中核医療体制をどう守るか、という厳しい判断を迫られている。

適度な賃金や物価の上昇は望ましいことであり、これまで日本が長きにわたりデフレ状態にあったことを考えれば様々な価格上昇も必要な社会現象といえる。ただ、急激な上昇は国民生活を直撃し、元々巨額の費用を要する公共施設建設となれば、その上昇額も当然巨額で、長年にわたる負担の増大となって結局市民にのしかかる。

今般の建設費の異常な高騰の大きな要因は、国の判断の結果であり、少なくとも国民に不可欠な公共施設整備にあたっては、速やかに現在の建設市況に見合う地方交付税を算定し拠出することで、将来にわたる国民の健康や生活の安定に資するべきであり、下記を踏まえた対策を強く求める

### 記

- 一、急激なコスト上昇のきっかけとなった万博の準備加速指示を起点として、その後の事業契約案件を含めた地方交付税増額措置とすること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年10月6日

滋賀県野洲市議会

|        |    |    |   |
|--------|----|----|---|
| 衆議院議長  | 細田 | 博之 |   |
| 参議院議長  | 尾辻 | 秀久 |   |
| 内閣総理大臣 | 岸田 | 文雄 | 宛 |
| 国土交通大臣 | 斉藤 | 鉄夫 |   |
| 財務大臣   | 鈴木 | 俊一 |   |
| 厚生労働大臣 | 武見 | 敬三 |   |
| 総務大臣   | 鈴木 | 淳司 |   |